

令和6年度地域探訪型ガイド付き広域サイクルツーリズム推進事業委託業務 公募型プロポーザル募集要項

1 目的

ポストコロナの旗手としてアドベンチャーツーリズムが注目される中、兵庫県においても、「新しい旅のスタイル」としてE-Bikeを活用した地域探訪型ガイド付きサイクルツーリズムの推進に取り組んでいる。

本事業ではインバウンド誘客、特に長期滞在を促すため、地域探訪型ガイド付き広域サイクリングコンテンツを造成するとともに、既存のサイクリングコンテンツをインバウンド対応させるためのサポートを行う。

2 募集の概要

(1) 委託業務内容

別添「令和6年度地域探訪型ガイド付き広域サイクルツーリズム推進事業委託業務仕様書」のとおりとする。

(2) 委託業務期間

契約締結日から令和7年3月31日（月）まで

(3) 事業予算額

1,600,000円（消費税及び地方消費税額を含む。）を上限とする。

(4) スケジュール

令和6年10月17日（木） 参加募集及び質問受付開始

令和6年10月23日（水） 質問受付終了

令和6年11月6日（水） 企画提案書の提出期限

令和6年11月中旬 審査結果通知【予定】

3 プロポーザルの参加資格

本案件への応募者は、次に掲げる各号の全てに該当するものとする。

(1) 宗教又は政治活動を主たる目的とする団体、暴力団もしくは暴力団の統制の下にある団体等ではないこと。

(2) 兵庫県の入札参加資格制限の基準「地方自治法施行令第167条の4（一般競争入札の参加者の資格）の規定に基づく」による資格制限を受けていない団体等であること。

(3) 会社更生法（平成14年法律第154号）の更生手続き開始の申立てをした者で同法に基づく裁判所からの更生手続き開始決定がなされていない者。

(4) 民事再生法（平成11年法第225号）の再生手続き開始の申立てをした

- 者で同法に基づく裁判所からの再生計画許可決定がなされていない者。
- (5) 事業の実施にあたり、(公社)ひょうご観光本部（以下「観光本部」という。）との打ち合わせなどに適切に対応できること。
 - (6) 業務内容について守秘義務を順守できること。
 - (7) 複数の者がグループを構成して申請する場合は、次の事項に注意すること。
 - ① 代表者を選出し、応募等、観光本部とのやり取りについては代表者が行うこと。
 - ② 申請書の記名押印等については、全ての構成者が行うこと。
 - ③ 申請については、1者につき1提案に限る。また、グループの構成者は他のグループの構成者となり、又は、単独での申請を行うことはできない。なお、代表者及びその構成者は上記の(1)～(6)のすべてを満たすこととする。

4 公募型プロポーザル手続き

- (1) 本要項及び仕様書、提出書類の交付
観光本部のホームページからダウンロードすること。郵送による配布は行わない。
- (2) 企画提案説明会
企画提案説明会は実施しない。
- (3) 質疑応答
 - ① 提出方法
質問は質問書（様式任意）を電子メールで提出すること。件名を「令和6年度地域探訪型ガイド付き広域サイクルツーリズム推進事業委託業務に関する質問」とし、必ず受信を電話で確認すること。なお、電話による質疑は一切受け付けない。
 - ② 提出期限
令和6年10月23日（水）午後5時00分（必着）
 - ③ 提出先
本文書末記の提出先に提出すること。
 - ④ 回答方法
質問及び回答は、令和6年10月31日（木）までに観光本部ホームページにて回答する。
 - ⑤ その他
質問受付期間外の質問については、いかなる理由があっても回答しない。また、評価基準の配点については質問の対象外とする。

(4) 提案書の提出

① 提出書類

以下のア～ウを提出すること。

ア 企画提案書（別途様式例）

様式例の項目をすべて記載すること。

なお、別途様式例の項目がすべて記載されていれば、任意の様式の使用を可能とする。

A 4判 20 枚以内とすること。

イ 見積書「様式任意（押印不要）」

別紙「仕様書」記載の「5 業務の内容」を参考に、業務項目ごとの内訳を記載すること。

積算単価及び数量名等を明記し「一式」という表記は極力避けること。

ウ 暴力団の排除に関する誓約書（別紙様式）

② 受付期間・受付時間

令和6年10月17日（木）から11月6日（水）まで（休日を除く。）の午前9時00分から午後5時00分までとする。

③ 提出方法

持参、郵送又は電子メールによる。

電子メールの場合、件名を「令和6年度地域探訪型ガイド付き広域サイクルツーリズム推進事業委託業務に関する提案」とし、全ての提出書類を1つのフォルダにまとめたうえ、その容量の合計を原則10MB以下とすること。また、必ず受信を電話で確認すること。

持参及び郵送の場合は、上記②の期間内に必着することとし、発送後であっても、未着の場合は期限内の提出がなかったものとみなす。

④ 提出先

本文書末記の提出先に提出すること。

⑤ その他

観光本部が必要と認める場合は、追加資料の提出を求める場合がある。

5 応募者が1者である場合の措置

(1) 応募者が1者であっても、企画審査を実施する。

(2) 応募者がいなかった場合、または最優秀提案者が選定基準に満たなかった場合は、再度公告し、参加表明に関する書類の提出期限を延長する。この場合、必要に応じてスケジュールの変更を行うものとする。

6 受託者の選定方法

(1) 書類選考

下記①～⑤に示す評価の観点に基づき企画提案の内容、事業の実施能力等を選考委員会で書類審査のうえ、最優秀提案者を選定する。

ただし、最優秀提案者であっても、審査員の総得点が60%に満たなかった場合は、選定を見送る。

審査結果については、参加者に対して電子メールにて通知する。(令和6年11月中旬を予定)

- ① 広域コースはターゲットへの販売を見据えた魅力的なものとなっているか。
- ② FAMトリップの招聘者案はターゲットへの販売が見込まれるものとなっているか
- ③ 既存コンテンツのブラッシュアップはターゲットの誘客が見込まれるものとなっているか。
- ④ 提案されたプロモーション方策は多くの誘客が見込まれ、実現性の高いものとなっているか。
- ⑤ 当該事業遂行に必要な知識、ネットワークを有しているか。

(2) 注意事項

事業実施においては、提案内容をベースに実施することとするが、内容及び時期については、観光本部と提案者で協議のうえ変更する場合がある。

また、提案者の提示額は、提案にあたっての目安(上限)となる額であり、契約額はプロポーザル実施後に別途締結する委託契約書によるものとし、提案者が提示した額の修正を依頼する場合がある。

7 その他

- (1) 手続きにおいて使用する言語は日本語、通貨は日本国通貨によるものとする。
- (2) 一度提出のあった書類については、原則として差替えを認めない。
- (3) 提出された提案書は、業務関係資料の保存のため、返却しない。
また、不採用となった提案者の企画は一切転用しない。
- (4) 提案書の作成、提出及び選考に要する一切の費用は、提案者の負担とする。
- (5) 提案内容の著作権は提案者に帰属するが、受託者の選定のため、提出された提案書の写しを主催者が作成し、使用することがある。
- (6) 企画に際しては、業務委託先として採用されないこともある点に十分

注意のうえ、関係者とトラブルがないようにすること。

- (7) 消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか、免税事業者であるかに関わらず、見積もった金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した額を見積書に記載すること。
- (8) 次の事項に該当する場合は、無効又は失格となることがある。
- ① 関係書類の提出方法、提出先又は提出期限が守られなかったとき。
 - ② 関係書類に記載すべき事項の全部又は一部が記載されていないとき。
 - ③ 関係書類に記載すべき事項以外の内容が記載されているとき。
 - ④ 申請書に虚偽の内容が記載されているとき。
 - ⑤ その他、選考委員愛での協議の結果、審査を行うにあたって不相当と認められるとき。
- (9) 企画審査で最高位の評価を受けた者が、参加要件を満たしていない場合は、契約締結ができないので注意すること。この場合、次順位の者と契約を締結する。

【提出先、お問合せ先】

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5丁目10番1号 兵庫県庁1号館7階
公益社団法人ひょうご観光本部 担当：本條、横山

TEL：078-361-7661 FAX：078-361-7662

e-mail：honjo@hyogo-tourism.jp